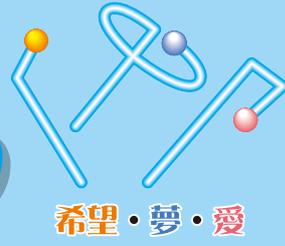


# せんだん



「QRコード」から過去の地域だよりをご覧ください。

## 一人も泣く人のいない一人残らずの人が喜ぶ社会づくり



### 感謝からの出発

新たな希望や夢を抱いて迎えた2024（令和6）年の初日に『能登半島地震』が発生し、信じがたい痛ましい光景の報道が目や耳に飛び込んでまいりました。被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。また世界情勢を見渡しても、紛争は収まるどころか一層激しさを増すばかりで平和を希求する願いは、まったく届きそうにありません。しかし、絶対に諦めることなく、自分たちの出来る限りの支援や声援を絶やさぬように発信することが何より大切だと思っています。

ある本を読んでいると次のような文面が目にとまりました。「一人に対して何か親切に接すると気分がよくなり、晴れ晴れとした気持ちになります。なぜ親切をするかという気分になるのか、以前は科学的にも説明されていませんでした。ところが、最近の研究により、人は他者に親切にすることで快樂ホルモンが分泌され、それで自分も幸せになれるんですよ。」

社会福祉法人 一れつ会が社会福祉事業を実施する組織です。福祉とは「しあわせ」と思っています。この「しあわせ」は、個人をさすのではなく、「みんなのしあわせ」をさします。だからその人だけが幸せであつても、すぐ隣には、一人暮らしの高齢者が寂しい思いをしており、向かいには病気に苦しんでいる人が孤立しているような社会は決して福祉社会とは言えないと思います。一れつ会の法人理念は、「一人も泣く人のいない、一人残らずの人が喜ぶ社会づくり」です。こうした社会を実現していくには福祉の心が大切です。日本人は他者に感謝し、恩を感じて助け合っていくことができる精神性を宿していると言われています。島国である日本に暮らす日本人は農耕民族であり、食べていくには集団で結束しなければなりません。農作業や漁等において共同で作業して生きてきた長い歴史の中で、互いに助け合うシステムを形成してきました。聖徳太子も和をもって貴いと謳い、集団の和を古来から重んじてきた国なのです。

自分の利益のためにだけ動くのは「利己」だと思っています。他の人のために尽くすという気持ちで感謝や利他の心（自分より他人を思いやる心）につながり、心は豊かになり、体は健康になり、人のために生きることです。自らもいきいきするようになり、さらに人に親切をしなくなるものことです。この好循環が社会を幸せに変えていける力になると思います。おもしろいもので人間の呼吸も「出す（吐く）」ことが先です。出入口、出納帳といった用語も「出す」という字が先にきているのです。

福祉の心とは、他人の痛みを自分の痛みと感じ、他人の幸せを自分の幸せと感じ、損しても他人の私益を喜べる、助け合う等のもらい喜びの心にあると思います。もうい喜びは感謝の心と、利他の心で幸せになるという心遣いと相通しているのではないのでしょうか。

法改正もあり、社会福祉法人には今まで以上に社会貢献・地域貢献が求められております。そのことは、社会福祉法人の社会的使命であると思っております。

私たちは自らの事業の社会的価値を認識するとともに、職員一人一人の力を法人全体の力に結集して、社会貢献度をより一層高めていくためにはどうしたらいいかを考えて行動してまいります。他を利することを喜びとする心をもって行動し、社会が抱える問題と真摯に向き合えば、私たちの事業はさらに価値のあるものになっていくはずですよ。

昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが変わり、4年余り自粛していた地域との交流行事も少しずつ再開するようになりました。夏祭り、運動会、音楽イベント等をはじめ、外出、外食、他施設との親善行事で、たくさん笑顔の華を見ることが出来ました。本年は今まで積み重ねてきた地域交流行事を再開し、地域の皆様とのふれあいをしっかりと重ねていきたいと思っています。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

ウイズ・いすみ・ほっと管理者 延近善浩



## 社会福祉法人 一れつ会

- 法人本部  
〒720-2419 福山市加茂町字上加茂811番地  
TEL : (084)972-5544 FAX : (084)972-5549 IP電話 : 050-3821-0740  
HP : <https://www.ichiretsukai.jp> E-mail : itiretu@h2.dion.ne.jp
- 事業所一覧  
せんだんの家（生活介護、就労継続支援B型）  
いこいの家（施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援）  
ウイズ（就労継続支援A型）  
ほほえみ（生活介護）  
居宅介護支援センター和らぎ（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、移動支援）  
ほっと（一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業）  
しんぷおにい（生活介護、就労継続支援B型、日中一時支援）  
春日寮（施設入所支援、生活介護） かが（短期入所、日中一時支援）  
青葉（生活介護、就労継続支援B型、就労移行支援、自立訓練（生活訓練））  
いすみ（共同生活援助（グループホーム））  
かがやき（放課後児童クラブ）



## 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症は第5類に移行しましたが、重症化リスクが高い人たちが集まる福祉施設においては、施設内で感染が広がらないような対策をおこなうよう国から求められています。これを踏まえ一れつ会では、引き続き三密回避やマスクの着用、手洗いやうがい、手指消毒や検温、換気の実施、事業所館内や公用車の消毒などの取り組みを続け、感染症予防をしながら活動や行事を行っております。

## 福山平成大学の学生さんに福祉について講義をしました

福山平成大学の福祉学科の学生さんを対象に、5月から7月にかけて3回の講義をさせていただきました。

「学生さんに障がい者福祉のことや生活支援員の役割などを少しでも知っていただけたら」「実習を控えている学生さんに、少しでも障がい者福祉についてイメージを持って実習に臨んでいただけたら」という思いで、5名の職員で行いました。

1回目の講義は3年生を対象に、「障がい者施設の利用者さんについて」「職員の仕事内容」「利用者さんの伸びしろと配慮」「施設と地域の繋がりについて」等の内容で行いました。実習を控えていた方は、「実習現場のイメージをすることができてよかった」と言って下さいました。グループワークも盛り上がり、多くの学生さんから質問がありました。

2回目の講義は3年生を対象に、「広島DWAT」「災害時の福祉専門職の活動」「広島市で起こった土砂災害時の支援」についてお話ししました。福山平成大学では、今年度から授業で「災害ソーシャルワーク特講」という科目があり、災害時に被害をなるべく小さくするために何が出来るか、ソーシャルワーカーの役割などを学んでおられるそうです。グループワークでは、「もし、このメンバーで遭難したら」をテーマに自身の価値観や考えを他の人にどう伝えるか、どう受け入れていくかという内容を行いました。



3回目の講義は1年生を対象に、せんだんの家、いこいの家、いずみ、和らぎ、本部の職員5名が、それぞれが所属する事業所の紹介、生活介護・就労継続支援B型、短期入所・日中一時支援、グループホーム、居宅支援の事業内容について講義を行いました。

講義を行った職員にとっては、障がい者福祉のことや支援について改めて考えるきっかけとなり、また、学生さんに理解してもらうための話し方や伝え方を学ぶ機会ともなりました。そして、自分の業務についてもっと探求したいという思いも芽生えてきました。



## 『広島DWAT（広島県災害福祉支援ネットワーク）』ってなに？

災害時には、地域の学校や公民館などが住民の方の避難場所となりますが、災害の規模によっては避難所での生活が長期に及び場合もあります。これまで通りの生活が送れないことやプライベートの確保が難しいことから、避難所での生活は疲労やストレスを抱えることになります。避難生活の

記事作成者



ほっと  
村田 利徳  
(入職21年目)



DWATについて講義中

疲労や環境の悪化などによって、病気にかかったり持病が悪化したりするなどして死亡することを「災害関連死」と言いますが、今回の能登半島地震でもこの「災害関連死」を防ぐことが大きな課題となっています。災害から助かった命が、避難生活の中で失われることのないよう避難活動を支えるのが『DWAT』という福祉の現場で働く専門職のチームです。今回の能登半島地震では、1月12日に石川県七尾市から要請を受けて、『福井DWAT』が派遣されています。

『DWAT』は、「Disaster Welfare Assistance Team」の略で、東日本大震災を契機に都道府県単位で設置され始めました。避難所で配慮を要する人たちの心身の状態を確認し、避難所の生活で感じる不安や困りごとを聞き、必要な支援、適切なサービスにつなげる役割を担います。『広島DWAT』は、広島県、広島県社会福祉協議会と協定を締結した福祉関係団体に所属する福祉施設・事業所から推薦された介護職や相談員等の職員が集まり、災害に備えた支援の仕組みを検討して立ち上げられたもので、一れつ会もチームの一員です。



広島DWAT  
説明動画

## 子ども参観日

8月10日（木）、一れつ会では職員の子どもの対象とした「子ども参観日」を実施しました。家では見ることのできない「お父さん、お母さんの仕事をする姿」をひと目見ようと16名の子どもたちが参加しました。

記事作成者



青葉  
瀬尾 由香里  
(入職5年目)

オリエンテーションでは、子どもたちに「1日職員」として辞令交付式を行った後、「自分の名刺」をつくってもらいました。職場訪問では、実際に働く親の姿を見学したり、施設職員と名刺交換を行ったりしました。子どもたちからは、「どんな職場なのかドキドキしていたけど、職員さんから優しくおはようと言ってもらえて緊張がほぐれた」という声や、働く親の姿をじっと見つめる様子もありました。

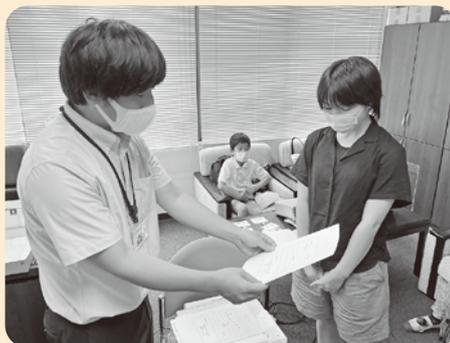
朝は初対面でぎこちない挨拶を交わしていた子どもたちも、昼食の頃にはすっかり仲良くなり、和気あいあいとバーベキュー、流しそうめん、かき氷を楽しんでいました。

リフト車体験では、職員の操作で、車いすに乗ったまま車両に乗り降りする体験をしてもらいました。また、立つのが難しい方や寝たきりの方でも浴槽に浸かることをサポートする機械や装置がついた特殊浴槽を見られました。

スイカ割りで盛り上がった後は、お父さん、お母さん宛てに手紙を書いてもらいました。家で渡してもらった手紙には、「利用者さんやおうちの人と一緒に活動できて楽しかったし、違う学校の子と友達になれて嬉しかった。」「今まではお母さんの職場がどんな所なのか知らなかったけど、頑張っている姿を見てお仕事の大変さを知れて良かった。」「これからは家でお手伝いをしようと思った。」などといったことが書かれていました。

「参観日」といえば、親が子どもたちの学校での姿を見るものですが、今回は親が子どもに職場での姿を見られるということで、うれしく思う人もいれば、照れくささを感じる人もいたようです。

今後も、家族の仕事を知ることのできる企画を実施したいと思っています。



## かがやき 夏のお楽しみ企画 そうめん流し



そうめんをたくさん湯がいたよ。  
たくさんあってたいへんだったなあ。



湯がいたそうめんを水で洗ったよ。  
皆がおいしく食べれたらいいなあ。



楽しいそうめん流し。初めての子もたくさんいて、  
そうめんをなかなかすくえなくて難しかったよ。

## 広島県東部地区親善スポーツ大会



良いフォームですよ！



ラストスパート！

## これっ会 大運動会



バトンをつないで…ファイト！



久々の運動会、楽しいね！

# 2023年後半 行事ダイジェスト

from June to November 2023



やったね！



来年は1位を目指すぞ！



みんなで協力しました



バトンを握って走ります！



一緒にがんばろう！

## 音楽と食事を楽しむ秋の集い



ご飯も美味しかったね



みんなと一緒に楽しいね！



3人で記念撮影



踊りは忘れていませんから！

## これっ会 フライイングディスク大会



気合を入れて投げよう！



着ぐるみに挟まれちゃいました



迫力の太鼓！自然と体が動きました！



楽しい一日だったね！



みんなで応援してるよ♪



やりました！



受賞したよ～(^^)

# ありがとうございました

(2023.6~2023.11)  
(順不同)

## ●御祝・御礼

- ・福山市農業協同組合加茂支店  
支店長 小林 祐介様
- ・備後信用組合  
会長 平田 雅士様
- ・備後信用組合神辺支店  
支店長 奥田 賢司様
- ・セトアクア工業(株)  
池ノ内 弘美様
- ・三島産業株式会社  
代表 三島 弘敬様
- ・吉野 照行様
- ・尾熊 達雄様
- ・諏澤 隆様
- ・土井 寛淳様
- ・山下 哲治様
- ・藤原 陽子・健様
- ・近藤 恭一様
- ・田邊 敦哉様
- ・佐藤 勝春・和子様
- ・奥野 順子様
- ・吉田 弘様
- ・神田 浩志様
- ・しんぷおにい家族会様

## ●ご寄付

- ・中国電設工業(株)福山支社  
支店長 山広 幸男様
- ・プログレス株式会社  
後藤 一也様
- ・山口 友男様
- ・延近 善浩様
- ・山根 岩男様
- ・佐藤 勝春・和子様
- ・森原 シズエ様

## ●ご寄贈

### 法人本部

- ・株式会社 アデリー様
- ・神辺育成会様
- ・信菱液化ガス(株)神辺営業所様
- ・(株)ヨシケイ福山様
- ・ハートフルホーム福山(株)様
- ・草笛学園保護者会様
- ・高橋白衣様
- ・松葉 清人様
- ・金島 憲治様
- ・藤井 隆夫様
- ・川上 裕美様
- ・山田 俊乃様
- ・得能 淳一様
- ・三枝 喜代子様
- ・寺原 雄二様

### 加茂地区/せんだんの家

- ・作陽短期大学様

### 加茂地区/いこいの家

- ・安原 博敏様

### 加茂地区/ほほえみ

- ・藤井 ト三様
- ・宮嶋 卓士様

### 三吉地区/しんぷおにい

- ・岡山短期大学様
- ・土屋 康彦様
- ・林 政博様
- ・寺戸 幸二様
- ・内海 正之様
- ・田邊 敦哉様
- ・三輪 尊教様

### 春日地区/春日寮

- ・株式会社イー・アール・ジャパン  
代表取締役社長 乗常 久志様

### いずみ

- ・藤上 千尋様
- ・滝安 友啓様

# 実習・就業体験実習・職場体験・ボランティア・見学

(2023.6~2023.11)

## 加茂地区

### ・ボランティア

- 銀河学院高等学校様
- 広島県立神辺旭高等学校様
- 草笛学園保護者会様
- 黒田 翔太様

### ・見学

- 福山平成大学 福祉健康学部 こども学科様
- 草笛学園保護者会様

## 加茂地区/せんだんの家

### ・実習

- 福山平成大学様 2名
- 日本福祉大学様 4名
- 作陽短期大学様 3名
- 就実大学様 4名
- 穴吹国際みらい専門学校様 1名

### ・就業体験実習

- 福山市立神辺中学校様 4名

- 広島県立福山北特別支援学校様 2名

- 広島県立沼隈特別支援学校様 1名

## 加茂地区/ほほえみ

### ・実習

- 作陽短期大学様 2名

### ・就業体験実習

- 福山市立神辺中学校様 3名

## 加茂地区/ウイズ

### ・就業体験実習

- 福山市立加茂中学校様 3名
- 福山市立神辺中学校様 3名
- 福山北特別支援学校様 1名

## 三吉地区/しんぷおにい

### ・実習

- 穴吹国際みらい専門学校様 1名
- 福山平成大学様 2名
- 岡山短期大学様 2名
- 近畿大学九州短期大学様 2名

### ・就業体験実習

- 広島県立沼隈特別支援学校様 1名
- 広島県立福山北特別支援学校様 2名

## 春日地区/青葉

### ・実習

- 銀河学院高等学校様 1名

### ・就業体験実習

- 広島県立福山北特別支援学校様 3名
- 広島県立福山特別支援学校様 2名
- 福山市立東朋中学校様 3名

### ・ボランティア

- 銀河学院高等学校様

# しんぷおにい建て替え工事

しんぷおにいには3月末のリニューアルオープンに向け、建て替え工事が最終段階に入っています。

去る8月17日(木)には、工事を始めるにあたって地鎮祭を執り行い、三吉町の氏神様である長神社様に工事の安全を祈願していただきました。当日は、利用者さんの代表として自治会役員の方も出席し、「しんぷおにいが無事に完成しますように」と心をこめて玉串を捧げ、拝礼しました。

工事期間中、近隣にお住いの方には大変なご迷惑をお掛けして申し訳ありません。地域の方に気軽に立ち寄っていただけるしんぷおにいを目指してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



記事作成者



しんぷおにい  
池上 亜伊子  
(入職2年目)



## 新商品登場！まねき辰

『中国新聞』、『山陽新聞』、『経済リポート』、『ビジネス情報』にも掲載されました！

記事作成者



しんぷおにい  
村田 佳織  
(入職21年目)

しんぷおにいでは、2020(令和2)年11月より九谷土を用いた陶製の招き猫『三吉福猫』の製造販売を始め、年末には干支の置き物を製造しています。今年、寅、卯に続き、第三弾として辰の置き物『まねき辰』を製造販売しています。制作する上で、強く威厳のある生き物である辰をどのようにやさしくかわいいイメージに仕上げるかというところに苦心しました。皆さんに気に入ったものを選んでいただけるよう、いろいろな表情の招き辰をご用意しています。

一れつ会各事業所、フジグラン神辺店内「手づくりの店 ほっと」で販売しています。

にっこり



ほっこり



ぱっちり



## 一れつ友の会の会員になってください

一れつ友の会は、社会福祉法人「一れつ会」が、運営する施設や将来計画している施設の運営に協力し、心身障がい者福祉の向上と福祉教育を通して、互いに助け合いの社会づくりを目的としています。

活動推進のために、この会の目的をご理解頂き、友の会への新加入・ご更新をお願いいたします。

○普通会员 1口 500円/月 ○協力会員 お気持ちに応じて

お問い合わせ・お申し込みは一れつ友の会(せんだんの家内)までお願い致します。TEL(084)972-5544

編集・発行:社会福祉法人一れつ会

印刷:ウイズ